

お知らせ

平成27年10月30日

同時資料提供先：鳥取県政記者会

中国地方建設記者クラブ

**産学官** の連携で安全・安心な暮らしの確保

## 中国地方建設技術開発交流会(鳥取県会場)を開催します。

中国地方建設技術開発交流会は、民間の技術者『産』、大学や高専の先生『学』、行政担当者『官』が、新技術・新工法や防災対策について発表することにより、最先端の技術を扱う各分野の技術交流や一般の方を含む多くの方が建設技術の情報を共有することを目的に開催するものです。

今年度のテーマは『**社会資本の老朽化対策**』及び『**防災・減災への取り組み**』です。

**開催日時** 平成27年11月6日(金) 10:00~16:00

**開催場所** 倉吉未来中心 小ホール (鳥取県倉吉市駄経寺町212-5)

- ・ 詳細なプログラムは、次頁のとおり。  
事前申込手続きは不要、入場無料です。(会場にて記名受付を行います。)
- ・ 本交流会は継続学習制度(CPDプログラム)の認定を受けています。(事前申込手続きは不要、認定を受けている団体等、詳細は次頁のとおり。)
- ・ 受付は9時30分から行います。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

「中国地方建設技術開発交流会 実行委員会」は、中国地方の5県・政令2市、国土交通省中国地方整備局、公益法人等20団体の計28団体で構成されています。

### 問い合わせ先



中国地方整備局 中国技術事務所

副所長(技術) わさき まさのり  
和崎 正令  
防災・技術課長 うしお まさたか  
牛尾 正孝

住所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号  
電話 : (082) 822-2340 (代表)  
URL : [http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech\\_dev/kouryu/intro.htm](http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm)

# 中国地方建設技術開発交流会 2015（鳥取県会場）

**安心・安全な社会を目指して**

～社会資本の老朽化対策及び防災・減災への取り組み～

開催日：平成27年11月6日(金)	場所：倉吉未来中心 小ホール
入場無料 事前申し込み不要	鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	鳥取県 県土整備部 理事監兼次長 山口 真司
10:05	基調講演 「外力の作用が卓越する海岸・港湾構造物の維持管理」	鳥取大学大学院 工学研究科 准教授 太田 隆夫
10:55	特別発表 「コンクリート構造物の品質確保・向上の手引き（案）」	国土交通省 中国技術事務所 品質調査課 専門職 石飛 道伸
11:45		休憩
12:45	「微動探査による地震動評価のための地盤構造調査 -鳥取県中部地域の例-」	鳥取大学大学院 工学研究科 助教 野口 竜也
13:10	「鳥取県道路橋りょう長寿命化計画の改定と今後の取組」	鳥取県 県土整備部 道路企画課 課長補佐 米田 憲司
13:35	「小型加振機を用いた橋梁のRC床版内の水平クラック部の検出方法の開発」	鳥取大学大学院 工学研究科 教授 谷口 朋代
14:00		休憩
14:15	「二重管ダブルパッカ工法を進化させた新しい薬液注入技術」	日本建設業連合会 日特建設(株) 技術本部 金舛 能史
14:40	「究極の情報化施工～『スマートコンストラクション』とは」	日本建設機械施工協会 コマツレンタル(株)中国福岡営業部 広島店 林 成佳
15:05	「CIM (Construction Information Management) への取組」	建設コンサルタンツ協会 復建調査設計(株) 事業推進本部 CIM推進室 亀田 雄二
15:30	「長距離対応型曲がり削孔による浸透固化処理工法」	日本埋立浚渫協会 五洋建設(株) 林 健太郎
15:55	閉会挨拶	国土交通省 中国技術事務所 副所長 和崎 正令

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御了承ください。



主催：  
中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
鳥取県、鳥根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、  
(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)鳥根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター  
中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、  
(一社)日本道路建設業協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、  
(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、  
(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、  
(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浚渫協会  
【事務局：国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所】  
共催：  
(公社)地盤工学会中国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度（CPDプログラム）の認定を受けております。（順不同）  
(一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)全国土木施工管理技術士会連合会、  
(一社)建設コンサルタンツ協会、(公社)日本建築士会連合会・(一財)建設業振興基金

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。（順不同）  
(公社)空気調和・衛生工学会、(公社)地盤工学会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本造園学会  
(一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会、(一社)全国地質調査業協会連合会、(一社)日本環境アセスメント協会  
(公社)日本技術士会、(公社)日本都市計画学会、(公社)日本地質調査業協会、(公社)農業農村工学会  
※午後からのみ等、途中からの参加ではCPD単位を取得できませんので、予め御了承ください。